

**アロハ音楽祭**

周防大島ならではの2月のハワイアンイベント、アロハ音楽祭を今年も開催します。様々な楽器によるハワイアン音楽、音楽とフラとの競演、もちろんフラもお楽しみください。多数のご来場をお待ちします。

■日時

2月9日(日) 午後1時～

■場所

大島文化センターホール

■入場料 無料

■主催

アロハ音楽祭実行委員会

■問い合わせ

大島国際交流協会

☎0820(74)2012

**日本子守唄協会による公演**

■内容

○お話

西館好子

(日本子守唄協会理事長)

青木新門

(作家・「納棺夫日記」などの著者)

○演奏

二胡の演奏 姜曉艷

○合奏

大島混声合唱団

■日時

1月25日(土)

開演 午後3時

■場所 大島文化センター

■入場料

前売 1000円

当日 1500円

※高校生以下無料

■主催

NPO法人日本子守唄協会

NPO法人周防大島ふるさとづくりのん太の会

■後援

周防大島町教育委員会

周防大島町文化振興会など

■申し込み・問い合わせ

NPO法人周防大島ふるさとづくりのん太の会

☎0820(74)2150

**周防大島文化交流講座のご案内**

周防大島文化交流センターでは周防大島の過去・現在・未来を考える講座を開催しています。今回は、滋賀県立琵琶湖博物館・上席総括学芸員の高橋啓一氏をお招きして、地域と博物館・資料館の関係についてお話いただきます。

■講師

高橋啓一氏(滋賀県立琵琶湖博物館・上席総括学芸員)

講師略歴・日本大学文学部応用地学科卒業、京都大学理学部研修員、日本歯科大学新潟歯学部助手、講師。滋賀県教育委員

会事務局文化振興課を経て、1996年4月より滋賀県立琵琶湖博物館勤務。古琵琶湖時代の起原と変遷の解明などの研究を進めるほか、地域と連携した博物館活動を推進する。著書に『化石は語る・ゾウ化石でたどる日本の動物相』(八坂書房)など。

■演題 博物館の「木」から地域の「森」へ

■日時

2月16日(日)

午後2時～4時

■会場 周防大島文化交流センター研修室

■定員 40名(参加多数の場合先着順)

■参加費 500円

■申し込み・問い合わせ

周防大島文化交流センター

☎0820(78)2514

**島のくらしをおすすめの冬コース**

○みかん餅とボンカンあられづくり

■日時

2月13日(木)

午後1時～4時

■場所 工房ふきのとう(志佐)

■体験料 1000円

■受入人数 5～6人

地域おこし協力隊 三浦宏之

「お役に立てれば、幸いです。」 11

定住促進協議会日良居分室

☎0820(73)0234

あけましておめでとうございます。お陰様で協力隊2年目に突入です。今年もよろしくお願いします。年が明けたばかりで恐縮ですが、去年の話題をふたつほどお届けします。

11月23日・24日に東京池袋で行われた「アイランダー」に参加しました。全国約200の島々が集い、島の魅力をPRするイベントで、約20年の歴史があります。都市に暮らす島好きが島の暮らしを感じることでできる貴重な機会です。前回までは客として参加していましたが、今回は出展者として、さらにステージでは「周防大島で見つけた日本一」というお話もさせてもらいました。「日本一餅をまく島(であろう)」ということですが、餅まきもしたので、ビックリする程の盛り上がりでした。餅まきは東京でも大人気です。

12月15日に行われた大島一周駅伝では沿道で応援をしたのですが、地元を選手が走る姿に感動しました。町内マ友を中心としたチームで妻が走っていたり、知り合いの役場の職員が走っていたり、まるつきり他人事ではあるのですが、その走る姿に勇気をもらいました。今年もがんばります！

さて、毎月恒例「島くらし海そうじ」新年一発目は和田の海岸を清掃します。1月26日(日)午前11時より行います。翌週に控えたサザンセット大島ロードレース大会を前に美しい景観づくりにご協力ください。ハーフマラソン折り返し地点近くの和田をランナーたちが気持ちよく駆け抜けられますように。



▲ 11月23日・24日 アイランダーでの餅まきの様子